



**グリーンチャンネル解説者**

**黒津 紳一** **桧原 正行**

は残り二百で①に着馬に  
は完敗と思えた前回だ  
が、そこから交わすくら  
いは伸び脚。地方の高  
い十分を示したステイ  
リッシュ。頭数減・直線  
長い東京とも恐らくブ  
ス。差し切り期待。

直線に向いて少しもた  
つく場面がありながらホ  
ーブルス③着。坂を上  
がってからの伸び脚は目  
立つていたステイバリ  
ッシュ。広い東京に変わ  
ってスムーズな競馬なら  
首位争い必至。

**東京 11R 好時計マーク 大きな走りで能力発揮**

7栗CW良助 手 6F86.7 69.3 54.2 39.9 12.3⑧末強め先  
(古500フォースフィールド一杯の内を追い走して先着)

31南BW稍助 手 6F85.3 69.3 53.6 39.8 13.3⑦強めに  
7南BW稍助 手 6F85.3 69.3 53.6 39.8 13.3⑦強めに

- ① サトノソノ南W稍 1000 800 600 200 馬脚いろ  
11南BW稍助 手 72.4 56.4 38.2 12.4⑥強めに併  
18南BW稍助 手 73.3 57.7 42.6 14.7⑤馬なり併  
25南BW稍助 手 68.3 52.8 38.0 12.9⑥強めに併  
31南BW稍助 手 6F81.3 66.6 51.9 36.9 12.5④馬なり先  
8南BW稍助 手 67.8 52.6 38.2 12.8⑥馬なり併  
(古500サトノノマックス強めの内を追い走り入)
- ② カフジ南W稍 栗坂 藤康 52.1 38.3 12.1 強めに先  
28栗坂助手 579 427 142馬なり  
31栗CW良助 手 67.0 51.8 38.2 11.9⑧一杯強先  
4栗坂助手 547 398 129馬なり 7栗坂助手 554 402 131馬なり  
③ アメリカン栗W稍 6F83.1 67.4 51.8 37.3 11.7⑦一杯強先  
24栗坂助手 555 413 131馬なり 28栗坂助手 575 430 130馬なり  
31栗坂助手 528 386 126一杯強 4栗坂助手 570 418 128馬なり併  
7栗CW良助 手 6F84.0 66.6 51.4 37.1 12.0⑤末強め先  
(古500シルブラック強めの内を追い走し1騎先着)  
④ エイムアン南W稍 68.2 53.5 39.1 13.5⑥一杯強先  
28栗坂助手 590 432 138馬なり 31栗坂助手 570 418 137馬なり  
7南BW稍助 手 68.4 52.3 38.1 13.0④直一杯併  
(古500エイムアン直強めの内を追い走り入)  
⑤ コスモイクナーツ 美坂 柴大 54.3 39.3 12.6 馬なり  
31南BW稍助 手 71.0 54.9 39.8 12.6⑧G前強  
7南BW稍助 手 68.6 53.5 39.1 13.3⑥馬なり  
⑥ オウケン南W稍 6F84.8 69.0 53.7 39.1 12.9④馬なり併  
24南BW重助 手 70.4 56.7 40.2 13.1③馬なり併  
28南BW稍助 手 73.1 56.8 42.6 14.5⑨馬なり  
31南BW稍北村宏 71.2 55.6 40.6 13.1⑧一杯強  
7南BW稍北村宏 68.8 52.8 38.0 13.3⑥一杯強  
(3歳末勝利ヒラホクプレミアム馬場の内を追い走半駒遅れ)  
⑦ プランタ栗W良 6F81.6 66.0 51.6 38.4 12.4⑥一杯強  
17栗坂助手 595 429 134馬なり 24栗坂助手 549 398 132馬なり併  
31栗CW良助 手 6F81.9 66.6 52.1 38.6 12.5⑧一杯強  
4栗坂助手 557 416 139馬なり

《栗東ニューポトルック馬場について》  
Dウッドコースを改修したもので、1周は2038メ  
ートル。素材は美浦と同じで電線被覆材など。幅員  
が14メートルになり、以前は不可能だった3頭併せ  
が可能になった。紙面の表記は「栗DP」。

**スタップ予想**

8	7	6	5	4	3	2	1	1
12	11	10	9	8	7	6	5	4
グレ	ゴ	ステ	トラ	オウ	コス	エイ	カフ	サト
レイ	ウ	イ	カ	ケ	モ	メリ	ジ	ノ
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
65	56	57	70	43	47	57	56	49
...	...	...	...	...	...	...	...	...

共同通信杯優勝馬の前走成績  
23年ナカヤマナイト ホープ②  
24年ゴールドシップ ラジオ②  
25年メイケイバガスター 若駒S③  
26年イヌステイター 東S①  
27年リアルステイター 新馬①  
28年ディールステイター 末勝利①  
29年スワーヴリチャード 東S②

いれは、どこかでチャンスが生ま  
れるもの。もし馬場が混んで  
くれるようならさらにいいね。  
⑥オウケンムーン (要注意)  
○国枝師流れが遅く、楽では  
なかった前回だが、そんな中  
も道中うまく立ち回れたのは取  
得。相手は強くなるが、新潟外  
回りのレースぶりから東京も問  
題ないと思うし、こも楽しみ。  
⑦プランタ栗W良 (侮れぬ)  
○松永幹師前回はレース前に  
イレ込んだので、帰後はその中  
点を考慮しながら調整した。直  
前は上がり重点にいい反応を見  
せたし、落ち着きもある。左へ

7栗CW良助 手 6F86.7 69.3 54.2 39.9 12.3⑧末強め先  
(古500フォースフィールド一杯の内を追い走して先着)

⑧ トッカータ南W稍 53.5 39.5 13.1⑦強めに  
31南BW稍助 手 69.5 53.8 38.9 13.7⑥強めに  
7南BW稍助 手 6F85.3 69.3 53.6 39.8 13.3⑦強めに

⑨ ステイアーリッシュ 栗坂 中谷 52.9 38.3 12.6 G前強先  
26栗坂中谷 530 381 128馬なり 1栗坂中谷 528 379 126一杯強先  
30栗坂助手 579 427 140馬なり 7栗坂中谷 524 374 124末強め  
4栗坂中谷 531 380 124馬なり 7栗坂中谷 524 374 124末強め

⑩ ゴーファザ南W稍 56.2 40.8 12.8⑦馬なり併  
17南BW稍助 手 73.7 57.1 41.8 13.0⑨馬なり併  
21南BW稍木幡育 55.4 41.2 13.1⑩馬なり併  
24南BW重木幡育 70.5 54.8 40.5 13.4⑧馬なり併  
28南BW稍木幡育 72.4 56.0 41.4 13.5⑧馬なり併  
31南BW稍杉原 68.1 52.9 39.1 13.2⑩馬なり併  
7南BW稍田辺 (3歳500フラット馬場の内を追い走り入)

⑪ リュウノエリ 67.2 50.5 37.0 12.0④馬なり  
31船橋夕良調教師 64.6 50.5 38.5 13.0③馬なり  
7船橋夕良調教師 6F84.7 67.7 52.1 37.5 12.0⑤馬なり  
☆ 直前は折り合い重視も中間の乗り十分。動きさUP。【B】

⑫ グレイ 栗W良 6F83.0 66.6 50.8 36.9 11.5⑥一杯強先  
11栗坂助手 570 420 129馬なり 18栗坂助手 542 387 122強めに  
24栗CW稍助 手 6F82.1 67.0 51.4 38.0 12.9⑤一杯強  
28栗坂助手 566 411 133馬なり  
31栗CW良助 手 6F80.1 65.0 50.1 36.9 11.7④強めに先  
4栗坂助手 575 420 134馬なり  
7栗CW良助 手 65.4 50.5 36.7 11.7⑤末強め先  
(古1000ノースウッド一杯の内を追い走し2騎半先着)  
⑬ 2週続けて好時計。大きな走りでダイナミック。【A】

「春の3歳重賞馬連について」  
1月7日(日)フェアリスから5  
月26日(土)葵Sまでの3歳重賞計  
23レースの「馬連」を対象に、通  
常の払戻金に売上げの5%相当額を  
上乗せして戻したいです。  
JRA 日本中央競馬会

張るので、東京も合うはず。  
⑧ トッカータ (着まで)  
○和田雄師前回は見てもモト  
だが、まだどちら側でもモト  
れる可能性がある馬。今回は馬  
具を工夫して臨んでみる。走り  
に良い変化が見られれば、  
⑨ ステイアーリッシュ (上位争)  
○宮内助手勝利どころでモト  
つき。キャリアの差は出たがG  
IホープフルSで③着。やはり  
能力は高い。放牧を挟んだが、  
短期間にパワーアップしている  
し、東京千八も合そう。  
⑩ ゴーファザサミット (上位争)  
○津助手「ここを目標に丹念  
に乗り込み、中間は古馬相手に

東京 11R 3連複 上位人気

91012	8.6
11912	11.8
11012	12.7
6912	14.3
61012	15.9
3912	18.0
11612	20.6
2912	21.9
31012	22.4
11312	24.8
21012	26.3
11910	34.0
11212	34.4
3612	35.4
2612	43.1
6910	45.1
21312	48.7
11619	50.5
1712	59.5
3910	60.0
7912	62.1
71012	61.4
2910	64.2
11610	66.8
11319	73.2

東京 11R 3連単 上位人気

12910	21.4
12109	23.2
12911	33.0
121011	37.5
12119	39.9
12106	41.5
12916	41.6
12110	43.5
91210	47.3
12913	48.2
12912	48.6
10129	53.1
12619	60.6
12103	60.9
91012	61.1
12116	63.5
12610	65.7
12102	66.3
91211	68.6
91212	72.7
12319	74.0
101211	76.2
1129	78.4
91216	79.7
12113	82.0

**勝負の一手**  
郡和之

東京競馬は雪の心配から解  
放されたが、小倉の月曜競馬  
は予報では怪しい雰囲気も  
。まだ厳しい寒さが続き  
。切ったことに意義がある。1月  
31日に併走でアサリ先着。1月  
今週も上々の動き。仕上がりは  
良く、動ける状態にあるよ。

だが、今回は千八で相手強豪  
の前半もオッズです。  
12 グレイ  
○野中師前走は京都の内回り  
で、厳しい形になりながら勝ち  
。切ったことに意義がある。1月  
31日に併走でアサリ先着。1月  
今週も上々の動き。仕上がりは  
良く、動ける状態にあるよ。

**こぼれ話**  
大川浩史

重賞実績はない方がよい  
▼共同通信杯でディープイン  
パクト産駒は「22613」だが、  
1番人気は②④⑥⑧着。2  
番人気でも③⑤着。これら7頭  
に共通するのは「すでに重賞③  
着以内の実績があった」ことだ  
が、共同通信杯は「1頭でディ  
ープインパクト産駒4頭中3頭は  
「重賞初出走」だった。  
▼2歳重賞を勝ったディープイ  
ンパクト産駒(特に牡馬)が3  
歳重賞では「重賞好走  
3歳重賞が面白い(ディープイ  
ンパクト産駒に關しては)馬券を  
買いやすい。  
▼とはいえず500万で凡走して  
いる(プランタ栗W良)よう  
では苦しい、本命は1戦1勝サ  
トノノリス。極悪馬場で寄り  
かかされる不利もあった初戦は  
能力の高さを示していた。

**日刊競馬ホームページ**  
<http://www.nikkankeiba.co.jp>

種牡馬は円熟の15歳前後のと  
きに、自身の最良の後継牡馬  
となる代表産駒を出すという説  
がある。ディープインパクト  
(02)とハーティック(01)は、た  
またまかもしれないが、父サン  
デーサイレンス(86)が14歳  
時に種付けした産駒。  
サンデーは、その父ヘイロー  
(69)が16歳時に種付けした産駒  
であり、ライバルのブライアン  
ズタイム(85)は、その父ロベル  
ト(69)が15歳時の交配で輩出し  
た代表馬になる。

▲ハーティック(現在17歳)がそ  
ういう年齢で種付けしたのが昨  
年の共同通信杯1着のスイムフ  
リチャードであり、共同通信杯に  
出走するグレイ、ゴーファザ  
サミットである。

▼12月のGⅠ「ホープフルS」  
を豪快に追い込んで勝ったタイ  
ムフライヤーを、「京都2歳S」  
で差し切ったグレイは、その  
外国にも魅力があらはれる。  
外系にも魅力があらはれる。父  
ブライアン(04)が01年の安田記念  
などを勝ち大活躍したことによ  
り、その母シルバレーン、牝

予想欄の「○」印に注目  
が一日1頭厳選したもので、その  
日一番買いたい馬を示しています。

ジョッキー 勝率10傑

①	デム	.257
②	Mル	.246
③	戸崎	.185
④	福永	.157
⑤	川田	.154
⑥	武田	.136
⑦	田中	.122
⑧	吉田	.113
⑨	石橋	.110
⑩	岩田	.099

2017年終了  
平地50勝以上



小本曾大祐

「発見」  
スゴイ馬

昨秋、GIを戦ってきた3歳馬は少し早めに休養。そして年明け早くも、京都には豪華メンバーが集結。ひと昔前とはローテーションが変わっています。前フリとは関係なく、馬券の話は違うレースから。⑧Rのモンストルコントに注目。理由は不明なのですが、前走の1月8日のダービーは、非常に差し勢が強かった馬場。離し逃げて始まり、さらに勝ち馬(次走TKK女王盃②着)が早めに動き、先行勢は総崩れとなりました。2番手から勝ち馬と早めに進出、残り100Mで急失速となりましたが、厳しい展開を考えれば強さを見せた内容です。スタミナ勝負では大崩れをしていない馬。今回は単騎逃げ、展開味方に単勝から狙います。

# 競馬人情 吉川良

京都記念にダービー馬のレイデオロが出走する。

ダービー馬を目にしているチャンスがあると、自分が特別な思いになっていることに気づく。どうして特別な思いになるのだろうと考えたりするのが競馬の楽しみのひとつだ。

ダービー馬がダービーのあとでも強くないと、なんだか悲しくなってくる。最近ではワンアンドオンリーが思うようにいかず、昔にはオベックホースが負け続けて悲しかった。

「ダービー」を肴にして酒をのんでいる時など、岡部を背にしたシンボリドルフが頭の中を走ったりする。



藤本貴久の「耳順き」

東京8R ラボリーナ  
この時は既舎スタッフに「寒くないの？帽子貸すか」と頭を見られ「全然、寒くない」と痩せ我慢。まっこれもお約束のやり取り挨拶みたいなものです。「跳び大きくこの舞台は大歓迎。再注目」

- ◆キャリア2戦以下の成績◆
- 20年サダムイダテン ⑤着①
  - 21年ショウナンアルディ ⑩着⑤
  - 22年ダノンシャンティ アリゼオ ②着②
  - 23年サトノオー ロジスプリング ⑪着⑤
  - 24年ダービープリンテ スピルバーク ⑥着④
  - 25年クロスボウ ⑨着③
  - 27年リアルステイル アンビシヤス ③着④
  - 28年リスペクトアース ハートレー ④着④
  - 29年ムーヴワールド チャロネグロ ⑧着⑤
- ⑧着⑤ ⑨着③ ⑩着⑤ ⑪着⑤ ⑫着⑤ ⑬着⑤ ⑭着⑤ ⑮着⑤ ⑯着⑤ ⑰着⑤ ⑱着⑤ ⑲着⑤ ⑳着⑤
- ※⑧人気以内のみ掲載。( )内は人気

「シンボリドルフ」  
と云ってみる。

そうだよ、シンボリドルフが有馬記念でミホシンザンに4馬身差でゴールした時など、直線でのドルフは海を泳ぎぬくサメのように見えたよなあ。ナリタブライアン、ディープリンパクト、オルフェーヴルとかダービー馬の名を言いながらのひとり酒。競馬の楽しみのひとつだなあ。

そんなふうには思いながらレイデオロの強さを期待しているのに、馬券となると私は、この京都記念でアルインからレイデオロへの馬単勝負をするだろう。それも競馬の楽しみなのだ。共同通信杯は前走でドキッとさせられ、目に残っているアメリカンワールドの単勝勝負をしてみよう。